

# 鹿児島県高等学校アーチェリー競技大会における 新型コロナウイルス感染防止対策

鹿児島県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

## ＜大会の開催にあたって＞主催者側が行う対策

- ・選手、監督、競技役員動線上にアルコール消毒液および手指消毒喚起の掲示物の準備・設置
- ・手洗い場に石鹼(ポンプ型)および手洗い喚起の掲示物の準備・設置
- ・複数の者が触れると考えられる場所(ドアノブ、テーブル、椅子等)の定期的な消毒
- ・3密状態回避の注意喚起のための会場内巡回
- ・競技役員のマスク着用の徹底
- ・入場者(選手、マネージャー、引率者、競技役員)の情報調査(連絡先や当日の体温等)
- ・監督者会議の省略 感染予防の責任者の配置
- ・観客は保護者のみとし、「保護者入場者名簿」への記入依頼(入口において検温を行い、風邪症状等がある場合は、入場できない)
- ・観客立入禁止エリアを設け、そのエリア以外からの観戦のみとする

## ＜参加するにあたって＞参加者が遵守すべき事項

- ・大会前2週間の間に以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること
  - 平熱以上の高熱(概ね 37.5°C以上)
  - 咳・風邪等の症状(花粉症は除く)
  - 倦怠感(強いだるさ)がある
  - 臭いや味に異常がある
  - 体が重く感じたり、疲れやすかったりする
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・県高体連様式の体調チェック表(生徒用・部活動顧問用)に入場者一覧表を添えて、必ず提出すること
- ・参加する学校ごとに感染予防の責任者を配置すること
- ・マスクを必ず持参し、着用すること(競技中やウォーミングアップ中は除く 矢取りの際も必ず着用)
- ・用具の貸し借りは行わないこと(他の競技者の用具に触れないこと 矢取りは自分の矢のみ抜くこと)
- ・大声での応援を極力控えること。他校との競技外での交流は控えること。
- ・マイタオルを持参し、タオルの共用を禁止すること
- ・石鹼を使っての手洗いやうがい、アルコールでの手指消毒を必ずこまめに行うこと
- ・他の選手や競技役員等の大会スタッフとの距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- ・握手、ハイタッチ、肩を組むなどの競技以外での身体接触は控えること
- ・ミーティング等は短時間で行い、密にならないようにすること
- ・大会終了後の反省会や祝賀会等は行わないこと
- ・ゴミは必ず持ち帰ることとし、会場内のゴミ箱に捨てないこと(自動販売機で購入した物も含む)
- ・会場等で急に風邪症状の生徒が出た場合、部活動顧問(引率責任者)は本部に報告するとともに、保護者及び所属校の管理職に連絡して帰宅させること。その際、他の生徒等への健康観察を徹底すること・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本連盟に対して速やかに濃厚接觸者の有無等について報告すること